

一次のⅠ・Ⅱは、ある小説の二つの場面である。本文中の「バンドリ」とはムササビのことであり、「ホオジロ」とは本文中に出てくるムササビの母親に付けられた呼び名である。Ⅰ・Ⅱの文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

《浩一郎と英助は森に行き、ムササビの巣穴がある木に登った。》

I

著作権者への配慮から現時点での掲載を差し控えております。

II

著作権者への配慮から現時点での掲載を差し控えております。

《ムササビの子をつかまえようと森に行った浩一郎と英助は、ムササビの母親が出かけたすきに一頭の子どもがフクロウに連れ去られるのを見た。》

権のか時のを控お
作へ慮現で載して
著者配ら点掲差えり
ます。

1 本文中の次の漢字の読み方を書きなさい。

興奮 ① 粋 ② 緊張 ③

2 〇とあるが、このときの母バンドリの様子を述べた一文を本文中から抜き出し、その初めと終わりの五字ずつを書きなさい。句読点を除くこと。

3 威嚇とあるが、これと同じ意味で用いられていることは本文中から三字で抜き出さなさい。

著作権者への配慮から現時点での掲載を差し控えております。

4 〇とあるが、Aさんのクラスでは、この「痛み」と「後悔」の内容について考え、本文全体から読み取れる浩一郎の気持ちについて話し合った。次はその話し合いの一部を表したものである。①・②・③に入る内容を本文全体から読み取ってそれぞれ書きなさい。ただし、①・②はそれぞれ二十文字程度で、③は五十五文字程度で書くこと。

① ホオジロと子どもが遠ざかる姿を見送りながら、浩一郎は悲しんでいるね。「痛み」ということはこのときの強い悲しさを表しているんだ。

② その痛みに浩一郎の胸がうずいたんだけど、自分がしようとしていたことも実は母バンドリを悲しませるようなことだったんだと思っとき、その思いが、浩一郎の胸をしめつけたんだ。

③ 浩一郎は、自分が〇を考えずに、ただむやみにバンドリの子どもをほしがっていたことを思い、後悔したんだね。

〇 ところで、バンドリの子どもをつかまえて飼おうと思いついたとき、浩一郎はどんな気持ちだったのかな？

④ 浩一郎はバンドリにいる森が童話の世界のような気がしたんだね。それで、勉強部屋におどきの家のような巣箱をつくってバンドリの子を飼おうと思ったんだ。子どもから育てられるにちがいないと思っただよ。

⑤ 家にもどってから浩一郎がバンドリの子を飼いたいという気持ちになっただよ、〇からだよね。

⑥ バンドリの子どもの生活をいろいろと想像して、どうしてもバンドリの子どもがほしくなった浩一郎は、子どもは二頭いるから一頭もらったってかまわないだろうとも考えたね。

⑦ でも、バンドリの子どもをかわいがって育てたいと思うあまり自分もフクロウと同じことをしかけていたんだと、浩一郎は気がついたんだ。みんなの意見を参考にして本文をもう一度読むと、最後に大声で叫んだ浩一郎の思いは、〇という母バンドリへの思いだと考えられるね。

二 Sさんは、ある文章を読んで考えたことを授業で発表することになり、読んだ文章の内容をポスターにまとめました。Sさんは、ポスターの一番上に書いたタイトルを最初は隠しておくことや、三つの部分をわくで囲みそれぞれの部分の一番上に見出しを付けることなどの工夫をしています。次のⅠはSさんが読んだ文章で、ⅡはSさんが作ったポスターです。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

I

著作権者への配慮から
現時点での掲載を差し
控えております。

II

著作権者への配慮から
現時点での掲載を差し
控えております。

生命は太古の海で生まれた。>

生命のはじまりとは？

- ・太古の海に溶けた有機物が薄い膜で外界とのしきりをつくったのが生命のはじまり。
- ・この膜に包まれた小さな水溶液こそが細胞。
- ・細胞は私たちの体を構成する基本単位。

① ?

- ・生命とは化学反応がたえず起きているもの。
- ・ものは水に溶けるとよく化学反応を起こす。
- ・水という環境は、生命が誕生するのにちょうどよく合っていた。

なぜ水溶液だと化学反応が起こりやすいのか？

- ・物質が水に溶けると、結晶がイオンや個々の分子になって反応しやすくなる。
- ・丸まっている高分子もほどけて長く伸び広がって、反応しやすくなる。
- ・化学反応が起きているのが生きている状態であり、生物は水が断たれればたちまち死んでしまう。

まとめ 水という環境の下で生命は発生し、今でも水がなければ生物は生きていくことができない。

1 Ⅰの文中の a、c、d に入れるのに最も適しているものを、次から一つずつ選び、記号を書きなさい。

エ

ウ

イ

ア

2 Ⅱ中の ① に入れることは十五字以内で書きなさい。

3 Ⅰの文中に [] とあるが、このことばは Ⅱではどのよう書き換えられているか。Ⅱの中から抜き出しなさい。

4 Sさんは、発表のときにポスターのタイトルを隠しておき、発表の最後にタイトルを見せると効果的だと考え、Ⅰの文中から、ポスターの最後に「まとめ」として書いた内容の趣旨をよく表していることばを選んでタイトルにした。次のうち、Ⅱのタイトルとして最も適しているものを一つ選び、記号を書きなさい。また、そのことばを選んだ理由を、Ⅰ・Ⅱの内容をふまえて六十字以内で説明しなさい。

ア []

イ []

ウ []

エ []

三 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

著作権者への配慮から
現時点での掲載を差し
控えております。

1 ① の本文中での意味として次のうち最も適しているものを一つ選び、記号を書きなさい。

- ア 昔以上に言われているが
- イ 昔の人も言わないことで
- ウ 昔から言うように
- エ 昔のことも言うならば

2 本文中では、柳の好ましいところはどのようなところだと述べられているか。現代のことばで十字程度で書きなさい。

3 本文中の A で示した歌に詠まれている内容を次のようにまとめた。[] に入れることばを、現代のことばで十字程度で書きなさい。

柳の枝に [] を咲かせたい。

四 次の(1)～(6)の文中の傍線を付けたカタカナを漢字で書きなさい。

- (1) 机の上をセイリする。
- (2) オモい荷物を運ぶ。
- (3) 自分の住むチイキを愛する。
- (4) この建造物は百年のレキシを持つ。
- (5) ロウホウに喜ぶ。
- (6) 時計が時をキザむ。

